



齊藤 好信 議員 (緊急質問)

町としての対策、今後のリスク対応は

町長 経済団体等と調整しながら速やかに対応していきたい

新型コロナウイルスの対策について

質問 日本のみならず、世界各国でコロナウイルス感染症が拡がりを見せているなか、町としての対策、今後のリスク対応を次の4点について伺います。

- ① 行動自粛などに伴う地域産業及び町民生活への影響の把握とその対策。
- ② 感染確認における周知並びに情報開示。
- ③ 感染発症者が確認された場合の対応。
- ④ 町立下川病院の感染防止ブース等の検討。

町長 3月上旬に、飲食業、宿泊業、運送サービス業などの事業所にヒアリングを行いました。運送業、製造業については、現在のところ影響はないとの回答があり、宿泊業、飲食業については、来客数が3割から9割減少して大きな被害が確認されました。

林業・林産業は直接的な影響は出ていないが、長期的になると影響が心配されます。町として、商工会、農協、経済団体としっかり調整していきながら、速やかに対応したいと思っています。

町民生活については、コロナウイルス感染予防対策で、国、道の自粛要請が出ていますので、町としても、外出を控えていただく、催事や会議等の自粛をしていただくよう、告知端末、ホームページ、回覧等でお知らせをしました。また、小中学校も道教委の方針を受け対応しています。

情報開示については、町内移住者で感染発症者が確認された場合、名寄保健所から性別や年代、国籍の情報が提供される。町として、正確な情報を町民の皆さんに提供される必要があります。

上川北部地域に感染発症者が確認された場合、その段階で連絡会議から対策本

部を設置し、対応したいと思っています。

町立下川病院については、3月5日から一階の手術室を臨時待合室兼臨時外来という形で対応しています。今後発症を心配する方が来られましたら、その待合室で対応するようにしたいと思います。さらに、町立下川病院は原則的に面会禁止にさせていただきます。

再質問 感染防止策というのは、一つの自治体だけでは、一つの自治体だけでは解決できるものではないが、ほかの自治体の後追いをすることなく、感染防止に備えた万全な対策を行うべきだと思います。

次に農業関係ですが、通常なら4月、遅くても5月には外国人技能実習生が入ってくる。受け入れ時における感染予防対策について伺います。

町長 農協の方でしっかり情報収集しながら進めていきます。外国人技能実習生が

毎年20数名来町し、耕種農家、畜産農家で技能実習されているが、定期の時期に來られるか非常に厳しい状況です。

再々質問 初期対応の際、医者、看護師、医療従事者の感染防止策として、感染防止ブースの設置も考えるべきではないでしょうか。

町長 選択肢の一つに入しながら今後運営したいと思っています。

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

